

美術館のあゆみ

- 1975年 佐喜眞道夫「絵のコレクション」を始める。上野誠、ケーテ・コルヴィッツ、ジョルジュ・ルオー、利根山光人等。
- 1983年 丸木位里・丸木俊が「沖縄戦の図」に取り組んでいることを知って心の底からの喜びを感じる。
- 1984年 丸木位里・丸木俊と出会い「沖縄戦の図」を託される。
- 1992年 米軍普天間基地から1801㎡の土地を返還させる。
- 1994年 11月23日 佐喜眞美術館を開館(設計 真喜志好一)。
- 1995年 国連出版の『世界の平和博物館』に佐喜眞美術館が収録される。
- 2010年 中国・浙江美術館と北京魯迅博物館でケーテ・コルヴィッツ展を開催。
- 2011年 第33回琉球新報活動賞を受賞。
- 2014年 岩波ブックレット『アートで平和をつくる 沖縄・佐喜眞美術館の軌跡』出版。
- 2015年 韓国・北ソウル美術館でケーテ・コルヴィッツ展を開催。
- 2018年 第6回自由都市・堺 平和貢献賞受賞

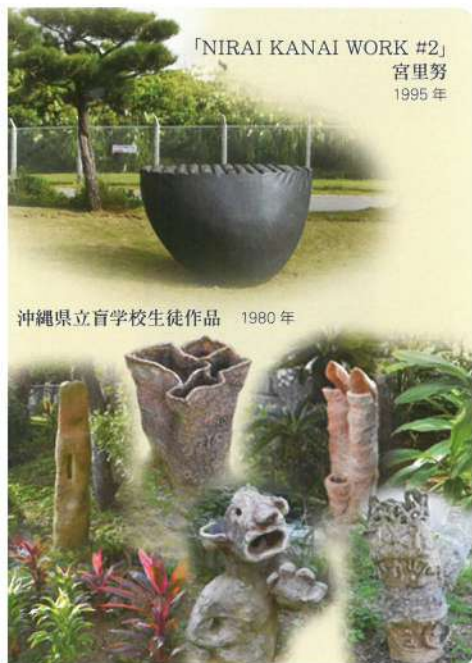


写真 花城大

開館時間 9:30~17:00
 休館日 火曜、旧盆、年末年始
 入館料 大人 800円(720)
 大学生・シルバー 700円(630)
 中高 600円(540)
 小人 300円(200)

※()内は20名以上の団体料金
 ※シルバーは70歳以上
 ※障がい者割引あり(通常料金の半額)
 友の会募集中(年会費3000円)



サキマの本

岩波ブックレット No.904
アートで平和をつくる
 沖縄・佐喜眞美術館の軌跡
 定価 本体 660円 + 税

佐喜眞美術館

〒901-2204 沖縄県宜野湾市上原358
 TEL 098-893-5737 FAX 098-893-6948

web <http://sakima.jp>
 mail info@sakima.jp

佐喜眞美術館

SAKIMA ART MUSEUM



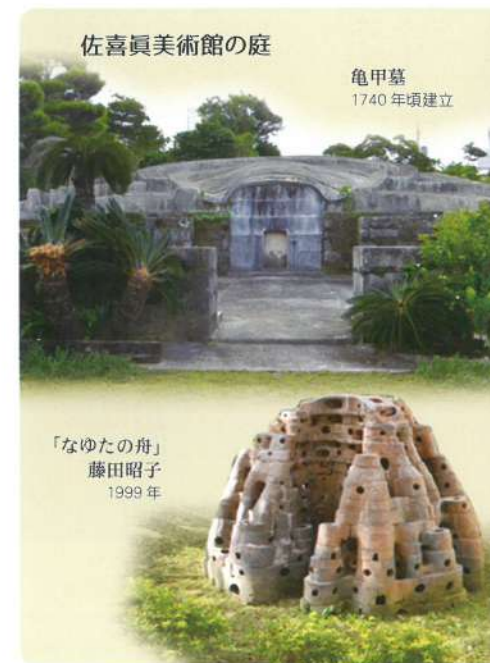
ごあいさつ

沖縄の植物たちは暴風の中で枝葉をひきちぎられながらも豊かな自然の中で、たくましく根太く成長していきます。

私は激しい地上戦で傷ついた後も、巨大な米軍基地が居すわったこの地に人々が静かに一もの想う場—をつくりたいと考えました。『芸術の力』をかりるならばそうした場ができるのではないだろうかと思ったのです。

私はこの美術館が皆様の「心の緑陰」となることを願っています。

館長 佐喜眞道夫



佐喜眞美術館の庭

亀甲墓
1740年頃建立

「なゆたの舟」
藤田昭子
1999年

慰霊の日6月23日の夕陽

常設展示

「沖縄戦の図」 (1984年 4×8.5m)

丸木位里・丸木俊

「集団自決」(強制集団死)

クチュンフェ
スパイ容疑で殺された具仲会さん

風車



沖縄戦の図
恥かしめを受けぬ前に死ね
手りゆうだんを下さい
鎌で鋏でカミノリでやれ
親は子を夫は妻を
若ものはとしよりを
エメラルドの海は紅に
集団自決とは
手を下さない虐殺である

俊 位里

米軍の艦隊

海に沈んでいく人々

ガマ

丸木俊

丸木位里

血で染まった海

真実を見つめる少年

戦場を逃げる女性・子ども・老人



沖縄・読谷村で制作する丸木位里・丸木俊

丸木位里(1901~1995)丸木俊(1912~2000)は「原爆の図」15部を描いた後、沖縄の地上戦の体験から学ぶ必要があると考えました。

沖縄の地で、体験者の証言を聞き、モデルになってもらい「沖縄戦の図」14部の連作を描き続けました。

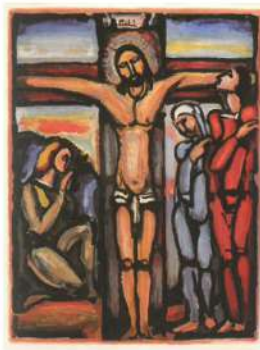
位里は壮大な水墨画を描く画家として、俊は130冊の絵本を手掛けた画家としても有名です。

コレクション SAKIMA COLLECTION

※展示作品についてはお問合せ下さい。



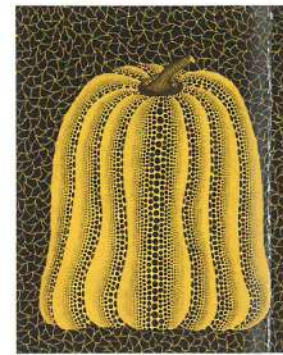
ケーテ・コルヴィッツ
《女と死んだ子ども》1903年



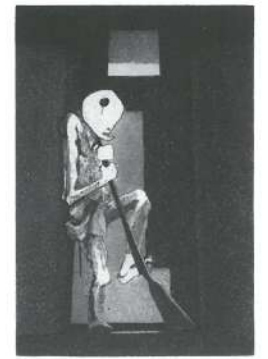
ジョルジュ・ルオー
《十字架上のキリスト》1936年



照屋勇賢
《結び、You-I》2002年



草間彌生
《南瓜》1986年



浜田知明
《初年兵哀歌(歩哨)》1954年

その他の収蔵作家：石内都、李允燁、上野誠、木下晋、大道あや、利根山光人、洪成潭、松村光秀、丸木スマ、安次嶺金正、安谷屋正義、新垣安之輔、内間安理、大嶺政寛、儀間比呂志、金城満、金城実、國吉清尚、島武己、玉那覇正吉、近田洋一、長尾紀壽、仲里安広、真喜志勉、宮城明、山城見信、山田真山など他多数